

政策名	3夢のふくらむ港		責任者	港営部 関連事業担当課長	連携担当課
基本施策名	04うるおいと魅力のある港湾空間の形成				
個別施策名	13人びとの交流の場を充実する		連絡先	052-654-7836	
事務事業名	05名古屋港湾会館の管理運営				

1 PLAN(目的・概要)

目的	名古屋港湾会館を効率的・効果的に管理運営し、多くの人が利用する施設にします。	事業期間	平成18~22年度
概要	定例的な連絡調整会議やモニタリングにより、指定管理者への指導・助言を行い、施設の良い維持管理と高質な利用者サービスを提供します。	根拠法令・要綱等	指定管理者による公の施設の管理に関する条例、名古屋港湾会館条例
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	①月2回の連絡調整会議と毎月・四半期毎・年度でモニタリングを行いました。 ②収支 収入103,639,998円(うち、指定管理料71,517,213円) 支出103,639,998円						
活動指標	年度	19	20	21	22	最終目標 22	備考(指標の算定方法など)
定例会議・モニタリング回数	単位	目標	39	39	39	39	
	回	実績	40	39	40		
	単位	目標					
		実績					
事業費	千円	86,495	84,229	71,517	55,700		
人員 正規職員	人	0.60	0.60	0.60	0.60		
	嘱託職員	人					
人件費相当額	千円	5,211	5,262	5,149	5,267		
事業費・人件費の合計	千円	91,706	89,491	76,666	60,967		

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	最終目標 22	備考(指標の算定方法など)
会議室(利用率)	単位	目標	60	60	60	60	年間利用回数÷(年間営業日数×室数×3) 3は午前、午後、夜間の使用区分の数を示す
	%	実績	61	59	54		
	達成率(%)	101.7	98.3	90.0			
ホール(利用率)	単位	目標	30	30	30	30	年間利用回数÷(年間営業日数×3) 3は午前、午後、夜間の使用区分の数を示す
	%	実績	24	24	21		
	達成率(%)	80.0	80.0	70.0			
観点	課題の有無	現状の「見える化」				その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	(有)・無	・指定管理者が公の施設の良い維持管理を行えるよう、定例的な会議、モニタリングは必要と考えます。				
	目的・水準の妥当性	(有)・無					
	利用者などの対象者ニーズ	(有)・無					
有効性	成果の達成度	(有)・無	・利用率が減少傾向にあるため、定例的な会議やモニタリングの方法を検討する必要があります。				
	内容の妥当性	(有)・無					
効率性	実施主体の妥当性	(有)・無	・利用率が減少傾向にあるため、定例的な会議やモニタリングの方法を検討する必要があります。				
	受益者負担の適正性	(有)・無					
	経済性	(有)・無					

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」・「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大			8月末に廃止した旧会館に代わり、新会館をPFI事業者が維持管理していく「継続事業」としたため。
		維持		○	
		縮小			
		縮小	維持	拡大	
		コスト			
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等	9月から施設とともに指定管理者も代わり、新しい体制のもと、新しい施設の維持管理が始まったところですが、指定管理者の変更で維持管理のレベルや利用者サービスの質が低下せぬよう、また、利用率が向上するよう、指定管理者への指導・助言を行っていきます。				